



岡山県聴覚障害者センター広報紙

センターだより

表紙写真：障害者野球チーム「岡山桃太郎」のキャプテンが講演会で参加者とキャッチボールを披露

VOL. 71
2023年・春号

今号のピックアップ

就任から3年

■ 所長 西條保幸

就任して3年が経過しました

令和2年4月に所長に就任して早3年が経ちました。毎日の事務処理に追われていますが、だいぶゆとりができてきたように思います。この3年間はコロナ感染症に振り回されました。県から委託を受けた事業は何とか実施出来ていますが、いろいろと反省点などもあります。

細かく見てみると

まず、手話通訳者と要約筆記者の養成は、統一試験合格者数が今一つの状況です。しかし、個別に調べてみると合格ラインの周辺にいる人が結構いらっしゃるのが分かります。こういったあと一歩の人達を来年度の合格に結びつけられるように取り組んでいきたいと思います。通訳士養成は、3年間の合格者は4人でした（ただし令和2年度はコロナのため試験中止）。数は少ないのですが、4人ともセンター開催の士養成研修の修了生だったのは嬉しいことでした。指導者養成は、要約筆記は未だオンライン形式の研修が続いています。優秀な講師による対面での研修がやはり一番いい方法だと思いますので、対面方式の復活をお願いしたいところです。センター主催の指導者養成研修は従来どおり、県内外からこれと思う講師を招聘して対面で実施しています。

ICTの活用

この3年間で顕著に進んだのはICTの活用です。具体的には遠隔通訳サービスの開始とオンライン会議や電話リレーサービスの普及です。遠隔通訳は通訳ブースのURLをメールで送付する、或いはQRコードを読みとる方法が標準になっており、要請があればいつでも対応出来るよう、平素から訓練を積ん

でいきたいと思います。電話リレーは、利用登録を進める運動を地道に続けていますが、「スマホを使う人は全員リレー登録しよう」を目指します。近いうちには字幕付電話も開始される模様で、ますます便利になる電話リレーサービスに期待してその普及を推進していきたいと思います。

ライブラリーと意思疎通支援

自主制作や字幕挿入のDVD制作等によりライブラリーの充実に努めていますが、利用者数の少なさが問題です。団体新聞の紙面をお借りしての新作紹介や映画上映会の開催など、利用促進に努めているのですが結果がついてきません。YouTube等で動画配信してはどうかという意見もあるのですが、技術的には可能でも、著作権の壁があって実現は困難です。しかし、自主制作の場合は関係者の了承を得れば配信可能ですのでセンターHPから視聴できるようにしていきたいと思います。

意思疎通派遣事業ですが、今年度は個人への派遣件数が大幅に減少し、官公庁や民間企業からの派遣要請が大幅に増加しました。昨年の岡山県手話言語条例・情報アクセス法の成立やコロナへの慣れから、個人の派遣件数も大幅に増加してくると見込んでいたのですが予想はずれました。しかし今後の需要増にも対応できるよう、稼働通訳者の増加・コーディネート力の向上に努めます。

来年度に向けて

さて、令和5年度が始まります。頼りがいのあるセンター・役に立つセンター目指して、具体の目標を掲げて、一つ一つ成果を上げていきたいと思っています。



3月1日から勤務しております。手話通訳者となって1年ですので、知識も経験ともにまだ足りない点が多いのですが、やる気だけはみなぎっております。お越しの際には気軽に声をお掛けください。どうぞよろしくお願いいたします。

研修会のご報告

1. 岡山県における個別避難計画作成の取組 災害救援専門ボランティア研修会



1月8日（日）、災害救援専門ボランティア研修会を開催し、47人の参加がありました。岡山県危機管理課 山崎寛之主幹に、県の個別避難計画作成の取組について講演いただきました。個別避難計画とは、支援を必要とする人たちの避難計画を一人ひとりの状況に合わせて事前に作成しておき、災害時に備えるものです。作成に向けた話し合いには、要支援者も参加することから、作成の過程で顔の見える関係性が構築できるというメリット

もあること、県内で8市町村が未作成であり、まだまだ時間がかかることのお話がありました。

講演の後、遠隔通訳の実技演習を実施しました。今回は Zoom を用いて遠隔を行い、通訳ルームへの接続は QR コードを使用しました。



2. 要約筆記があったからこそ 要約筆記者現任研修会（地域ボランティア研修事業）

2月4日（土）きらめきプラザ 401 会議室で要約筆記者現任研修会を開催し、49人の参加がありました。全国中途失聴・難聴者団体「新光会」の小西桂子会長を講師にむかえ「要約筆記と私－要約筆記があったからこそ社会参加ができた－」というテーマで講演いただきました。町内会や学校の役員会、喪主を務めたお話など具体的なエピソードを交

え、要約筆記があったからこそ聞こえる人と同じ様に社会の一員として関わることができたことのお話を聞き、要約筆記者としてその期待と責任を果たせるよう、技術を高めたいかねばと強く意識する研修会となりました。



3. 意見を交わして得る気づき 手話通訳者現任研修会（地域ボランティア研修事業）

2月25日（日）研修室・会議室で、手話通訳者現任研修会を開催し、76人が参加しました。

午前は、香川県聴覚障害者福祉センター 太田裕之施設長に、通訳報告書の役割について講義いただきました。また、報告書の必要性や、コーディネーターの立場ならどのような報告書を書いてもらいたいかなどを通訳者同士で話し合いました。午後は、

通訳現場実習を行い、太田施設長の講義を参考にし、実際に報告書を書いてみました。次に、グループ内で報告書を共有し、意見交換をしました。

参加者からは「日頃目にする事のない他の人の報告書を読むことで、自分に足りなかったところが分かった」、「今後は今回の研修会の内容を参考に報告書を書きたい」などの意見がありました。

4. 講師に求められる“評価力” 手話通訳士養成研修事業 指導者研修会

3月11日（土）会議室で、手話通訳士養成の講師を対象とした研修会を開催し、13人が参加。日本手話通訳士協会鈴木唯美会長を講師にむかえ、午前は、①試験問題・採点基準、②学習のねらい、③支援の方法とポイント、④これからの学習の提案例

について学習をしました。午後は、実際に評価をしている様子を、講師はじめ出席者が観察をして意見を出し合うという演習を行いました。担当講師がしっかり内容とポイントを把握した上で、具体的にアドバイスをする必要があると改めて学習しました。

センターの とりくみ

“電話リレーサービスの登録推進” 登録してぜひ活用を！

聴覚障害者センターでは、電話リレーサービスの登録を推進しています。昨年8月にきらめきプラザで登録説明会（日本財団電話リレーサービス主催）を開催。その後も毎週月曜に利用登録会を開催し、これまでに9人の登録をお手伝いしました。電話リレーサービスが公共インフラとなり、24時間365

日利用でき、緊急通報（110番、119番）もできます。利用するには事前に登録が必要で、申請して利用できるまでに2週間ほどかかります。登録だけならば料金はかからないので登録しておいていざというときのために備えておきましょう。今後もセンターでは登録推進につとめてまいります。

受講生募集！

- ・申し込み方法など詳しい募集要項は事務室で配付しています。ホームページからもダウンロードできます。ご不明な点がございましたら岡山県聴覚障害者センターへお問い合わせください。
- ・いずれの講座も教材費として2,000円のほか、別途テキスト代が必要です。

講座名	会場	期間・回数	申込締切	備考	
手話通訳者養成講座	基本課程 (手話通訳Ⅰ) ●岡山会場	県聴覚障害者センター 5月6日 ～9月30日	毎週土曜 計20回 10～12時(12回) 10～15時(8回)	4/15(土) 必着	受講試験 4/22(土) 10:00～
	基本課程 (手話通訳Ⅰ) ●高梁・新見会場	高梁市役所 新見市 ほほえみ広場 にいみ 6月3日 ～1月6日	計28回 毎週土曜 17～19時 (ただし8/6から10/15は 毎週日曜 13:30～15:30)	5/20(土) 必着	受講試験 5/27(土) 17:30～
	応用課程 (手話通訳Ⅱ) ●倉敷会場	倉敷市 くらしき健康 福祉プラザ 6月14日 ～12月20日	毎週水曜 計28回 18:45～20:45	5/31(水) 必着	受講試験 6/7(水) 19:30～
要約筆記者 養成講座	県聴覚障害者センター	6月4日 ～12月10日	毎曜日曜 計18回 12:45～16:45(12回) 10:00～16:45(6回)	5/26(金) 必着	実技は手書き かパソコンの いずれか選択

※手話通訳者養成講座「応用課程（手話通訳Ⅱ）岡山会場」は10月頃開講予定

手話通訳者養成講座が終了しました

応用課程・浅口会場が12月22日に終了し10人が修了。基本課程・倉敷会場が1月18日に終了し11人が修了。応用課程・岡山会場が3月18日に終了し5人が修了しました。

合格発表がありました

●手話通訳者

昨年12月3日に実施した手話通訳者認定登録試験（手話通訳者全国統一試験）の結果発表

があり、2名が合格しました。

●要約筆記者

2月19日に実施した要約筆記者登録試験（全国統一要約筆記者認定試験）の結果発表があり、4名が合格しました。

●手話通訳士

昨年9月に実施された厚生労働大臣公認手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）の結果が1月に発表され、2名が合格しました。

退任 ご挨拶

泉田絵理さん(専任手話通訳者)が1月に退職しました

1月末で退職いたしました泉田絵理です。みなさんのお役に立ちたいという思いで業務を行ってまいりました。2年8か月という短い間でしたが、私はみなさんからたくさんのお話を教わり学ばせていただきました。ありがとうございました。学ばせてもらったことを、またいつの日かお返しできるような進んでいきたいと思っております。



新着ビデオ 字幕入り DVD を入荷しました。ぜひご覧ください。

- 「いけちゃんとはく」(KADOKAWA 107分)
小学生のヨシオには、昔から“いけちゃん”という友達がいる、いつもヨシオを見守っている。しかし、いけちゃんの姿はヨシオには見えぬ。ある日、隣の町から悪ガキ集団がやってきた。ヨシオは悪ガキと戦うことを決める。すると、いけちゃんの姿が、ヨシオには見えなくなり始める。
- 「ハートネットTV」(NHK 各60分)
 - ◆ 「第7回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 手話にかける青春2020」
ろう学校の生徒や聞こえる高校生が、手話の表現の豊かさを披露する大舞台。手話に青春をかける高校生たちの日々を追った。
 - ◆ 「いのちの格差～“逸失利益”をめぐる～」
聴覚に障害のある井出安優香さん。2018年、下校途中の交通事故で亡くなった。享年11歳。被告側が提示した逸失利益は、障害のない人と比べて大幅に低いものだった。
- 「手話による医療情報」
(聴力障害者情報文化センター 各15分)
 - ◆ 「医療情報の正しい見方」
正しい医療情報を見極める方法や情報収集の方法について、手話で分かりやすく解説する。
 - ◆ 「がんと共に生きる」
がんが見つかった時に落ち着いて情報収集し、正しく行動するためには何が大切か？

**最近の
ほんなるほど!**

今回のテーマ
「スマホ・タブレットで映像制作」

聴覚障害者情報提供施設中国・四国ブロックのソフトラ制作担当職員の研修会が1月に岡山で開催されました。私が講師をすることになり、研修内容を考えるにあたって、各施設の映像制作の現状を尋ねました。コロナ禍で情報を伝えるために映像制作が増えた施設がある一方で、カメラやパソコンが古くなり制作に支障がでている施設、映像制作の担当者がいない施設がありました。どの施設の方にも参加しやすい内容は何か考えていたとき、スマホで撮った写真を動画にするアプリの講習会が人気だという話を友人から聞きました。そうか！スマホを使った映像

制作ならばいろいろな課題もクリアできるのではないか。そう考え、この内容に決まりました。

手話表現の紹介動画を作るというテーマで、各自のスマホで撮影し、無料アプリを使って編集しました。字幕やタイトルを付けてYouTubeにアップするまでをおこない、実践的な内容にしました。高価なカメラやパソコンが無くても、スマホやタブレットだけで撮影・編集が完結できるので、映像制作の可能性が広がりそうです。今後も、各施設の担当者や情報交換をしながら、新しい技術や情報をキャッチし、利用者の皆さまに役立つ映像づくりをしていきます。

編集後記

表紙の写真は、3月20日にセンターで開催した講演会の一幕。障害者野球チーム「岡山桃太郎」のキャプテン榎原淳幹氏に「夢は逃げない。逃げるのはいつも自分だ！障害者野球は福祉じゃない！「真っ勝負」に魅せられ追いかけた白球」というテーマで講演いただきました。榎原氏は、交通事故により生後10か月で右手の機能を失いましたが、障害者野球と出会い「岡山桃太郎」チームの全国優勝に大きく貢献しました。右手が使えないので、左手にグローブをはめてボールをキャッチし、素早くグローブを脱いで左手で投げます。実際に参加者とキャッチボールをやって見せてくれましたが、グローブを脱いでボールを投げるまでのあまりの早さに、参加者一同、度肝を抜かれました。榎原氏は、今年開催される世界大会の日本代表に選出され、胸に「JAPAN」の文字の入ったユニフォーム姿でお越しくださいました。WBC同様、身体障害者野球・日本チームのご活躍を心から願っています。

開館カレンダー

- ◆ 開館日 月・水～金曜日 9時～19時
土・日曜日 9時～17時
- ◆ 閉館日 毎週火曜日、国民の祝日、火曜日が祝日の場合その翌日も休館、年末年始

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1		1	2	3	4	5	6					1	2	3
2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	
30																				